

2013 年度時間割 (2013 年 10 月 10 日版)

	月	火	水	木	金
1 8:40-10:20			*印欧語比較研究 (1) —ヴェーダ語 [夏] 演習室 (小林) *印欧語比較研究 (2) —パーニニ文法と言語学 [冬] 演習室 (小林)	比較言語学 (1)(2) (1) [夏] / (2) [冬] 演習室 (小林)	
2 10:30-12:10	音声学 (2) [夏] 演習室 (斎藤純男)	音声学 (1) [冬] 演習室 (林)	言語学概論 [冬] 法文 1 号館 312 室 (林・西村)  音響音声学 [通年] [工] (峯松信明) 初回: 工学部 2 号館 10 階 103D2 集合	言語学概論 [冬] 法文 1 号館 312 室 (林・西村)  *中国語文法研究法 [通年] 赤門 721 (木村)	
3 13:00-14:40		日本語研究の諸問題 [夏] 演習室 (三宅知宏)  *指示詞とその周辺 [冬] 演習室 (林)	*音韻論研究 (1) [夏] 演習室 (小林)	書記言語の通時的研究におけ る諸問題 (1)(2) (1) [夏] / (2) [冬] 演習室 (西村・永澤)	
4 14:50-16:30		認知文法入門 (1)(2) (1) [夏] / (2) [冬] 演習室 (西村)	言語学演習 [通年] 演習室 (全教員)		言語類型論 [冬] 演習室 (風間伸次郎)
5 16:40-18:20	(日本手話研究 (1)) [夏] 法文 1 号館 315 室 (赤堀仁美)	*認知文法研究 (1)(2) (1) [夏] / (2) [冬] 演習室 (西村)  言語学とフィールドワーク [夏] [駒場] (小林) ※教養学部の「総合科目一般」	韓国朝鮮語文法研究 (1)(2) (1) [夏] / (2) [冬] 赤門 723 (福井玲)  現代中国語の意味と構造 [夏] 赤門 738 (木村)		古代中国の言葉1 —漢字音入門 [夏] 赤門 738 (大西克也)  古代中国の言葉2 —上古中国語の姿 [冬] 赤門 738 (大西克也)
6 18:30-20:10	(日本手話研究 (2)) [冬] 法文 1 号館 319 室 (市田泰弘)		(ことばと人間 現実、非現実、反現実) [冬] 法文 1 号館 311 室 (林・西村・小林他)		

集中講義

なし		
----	--	--

注: 学部授業 / 大学院授業 / 共通授業 / \* = 学部の演習の単位となるもの / グレー網掛 = 学科所属の講義にはならないもの

- 「言語学概論」は、冬学期の水曜 2 限・木曜 2 限の 2 つの講義を両方受講してはじめて 4 単位になります。2 単位ずつの取得は認められません。
- 上記の木村先生のご講義は、同じ科目が「言語」と「中文」の両方で開講され、それぞれ異なる時間割コードが与えられています。言語学専修課程の学生は、「言語」の時間割コードで受講登録しないと、言語学専修課程の科目としては認定されないの注意してください。